



令和4年12月27日

報道機関 各位

郷土資料館開館40周年記念展 後期「伊八北斎大観～だけじゃない館蔵コレクション～」について

郷土資料館は、今年、開館40周年を迎えました。資料館40年の活動を振り返る記念展として、8月から10月までに開催した前期展示「鴨川ヒストリア」に続き、後期展示、「伊八北斎大観～だけじゃない館蔵コレクション～」を開催します。

- 展覧会名 鴨川市郷土資料館開館40周年記念展
後期 「伊八北斎大観～だけじゃない館蔵コレクション～」
- 会 期 令和5年1月7日（土）～3月5日（日）
※参考 前期展示「資料館40年のあゆみ～鴨川ヒストリア～」
令和4年8月9日（火）～10月11日（火）

- 会 場 鴨川市郷土資料館展示室 午前9時～午後5時
※休館日 月曜日、祝日の翌日（土日を除く）

- 開催趣旨 鴨川市郷土資料館は、昭和57年（1982年）11月1日に開館し、本年（2022年）に開館40周年を迎えました。

資料館では、開館以来、古代から近現代に至るまでの鴨川の歴史・文化に関わる多くの資料を収集し、調査研究・展示・普及などのさまざまな活動を通じて、その成果を公表してきました。本展では、これまでに開催した展覧会と、それに伴い収蔵された資料の紹介を通して、40年に及ぶ当館のあゆみを、調査結果とともに振り返ります。

前期では歴史や民俗に関する展示を行いましたが、後期では彫刻、木版画、絵画などの美術作品を中心に各種資料を展示します。

主な展示品としては、彫刻では、初代伊八の作品をはじめとして、四代伊八や、初代伊八の師匠となる市東半平、その師匠の嶋村唐四郎の各作品。木版画では、江戸の狂歌摺物の世界で人気を二分した、葛飾北斎と窪俊満の作品。絵画では、日本画の巨匠、横山大観の『霊峰』。さらに、相州正宗や村正などの日本刀を加えて、厳選された貴重な資料約70点を展示公開します。

問い合わせ

生涯学習課 文化振興係

（郷土資料館） 担当 高橋

TEL：04-7093-3800 FAX：04-7093-1101

主な展示資料



初代伊八(推定) 「鳳凰」 木更津市八劔八幡神社寄託



嶋村唐四郎 「牡丹に獅子」 宝暦2年(1752年)



初代伊八 「象」 南房総市能蔵院寄託



四代伊八 「素戔鳴尊と櫛名田姫」 江見吉浦区寄託



葛飾北斎 「店頭の人と娘（見立て道成寺）」
文化元年（1804年） 鴨川市蔵



窪 俊満 「遠眼鏡と江ノ島図」
文化年間（1804～18年）頃 鴨川市蔵



横山大観 「霊峰」 昭和17年（1942年）頃 鴨川市蔵



刀剣 「村正」「正宗」 他